

議題(3)

生と性のカリキュラム～中学2年生対象「性に関するアンケート」について～

1 アンケート実施概要

(1) 経緯

平成 17 年度の本会議にて思春期の子どもたちの問題が話題となり、平成 20 年度より「性に関するアンケート」を実施。平成 20 年度から平成 24 年度は毎年実施し、その後は 5 年に一度実施しています。(平成 29 年度、令和 4 年度、令和 9 年度実施予定)

※平成 29 年度、令和 4 年度に実施した結果において、回答差が大きい設問があった。平成 29 年度は紙媒体で実施、令和 4 年度は電子媒体で実施した。回答方法が異なったことから、生徒の意識変化によるものか、回答方法の変化によるものなのかを検証するため、令和 6 年度に臨時に実施した。

(2) 目的

- ・中学生の性に関する問題遭遇時の実態を把握する。
- ・アンケートの実施を通して、性に関する問題遭遇時には信頼できる大人や相談機関に相談することを伝えていく。
- ・思春期の子どもたちの性に関する問題遭遇時の支援体制を整備する。

(3) 対象

市内 9 校の中学校 2 年生の全生徒

(4) 時期・方法

一学期に学校内にて実施。平成 29 年度まではアンケート用紙を利用し回答。令和 4 年度より学校配布のタブレットを用いてオンラインフォームに入力し回答。

(5) これまでの結果・成果(参考 1・2)

結果をまとめたものは、学校や生徒、保護者に配布。また、結果は本会議にて報告し、必要な事業について検討。安心相談カードの作成配布、小牧市 HP「思春期によくある質問」「安心相談窓口」の作成等、市事業に繋がった。

2 検討事項

次回、令和 9 年度にアンケート実施の予定をしておりますが、現在の子ども達をとりまく環境は、ここ数年著しい変化がある（スマートフォンの普及率やメディアの利用等）。そのため、5 年に一度の「性に関するアンケート」を廃止し、保健センターが毎年実施している生と性のカリキュラム（中学 3 年生対象）でのアンケートを用いて、中学生の実態（問題遭遇時に相談できる・解決できる力の有無や自己肯定感の醸成について）を把握できるよう変更したい。（参考 3）

そこで、アンケートの実施方法の変更と質問項目の内容についてご教示願います。

	変更後（提案事項）	変更前
対象	中学 3 年	中学 2 年
時期 方法	生と性のカリキュラム授業（タイトル「性感染症の予防」保セ保健師が講義）終了後、アンケート（既存アンケートに一部問い No④⑤を追加）を実施。	1 学期中にアンケートを実施。担任より趣旨説明後、学校配布タブレットを用いてオンラインフォームで回答。
内容	参考 3	参考 1
その他	・毎年実施するため、結果から得た課題を翌年度の授業等に反映しやすい。 ・「朝食摂取の有無」「睡眠時間」「テレビ・スマホ・PC 利用時間」については、全国体力・運動能力、運動習慣等調査（スポーツ庁）によって毎年調査している。	・紙媒体での実施は、集計・分析に時間を要したため、2 年生でアンケートを実施し、3 年生の 1 学期懇談会時に学校・生徒・保護者にアンケート結果を還元していた。集計に係る業務量が多いため毎年の実施は難しく 5 年毎の実施としていたが、電子媒体の実施により集計・分析が短時間で実施できるようになった。